

【クラブ活動報告】

創立70周年記念事業・記念例会

田辺ロータリークラブ

本年度70周年を迎えた田辺ロータリークラブは、2つの記念事業を行いました。一つ目は2024年3月に竣工予定の田辺市庁舎にキッズスペースの寄贈。もう一つは紀南地方に“音の種をまこう”という事業です。“音の種をまこう”という事業は、2022年12月より2023年2月まで幼稚園、小学校、中学校の9か所に、出張コンサートを行い、プロの演奏家による音楽を直接子供たちに聞いてもらうというアウトリーチを行い約2,000名の児童に“音の種”を送りました。

続いて4月9日の紀南文化会館で行われたコンサートでは、3部構成となっており、第1部は紀南地方の方たちから地元の風景等の絵画や写真を募集し、その絵画や写真に合わせてプロの



オーケストラが演奏するというもの、その募集した作品の中で最優秀賞を取った小学1年生の児童が、特典として自分の決めた曲



をプロのオーケストラが演奏し、それを指揮した。第2部は田辺市出身のバリトン歌手の須藤 慎吾さんをはじめとする日本の3大バリトン歌手が揃い、美声を披露しました。第3部はプロのオーケストラに地元の器楽演奏者・合唱者108名とバリトン歌手もそろって総勢160名程の演者によるコンサートで締めくくりました。来場者は、整理券によると1,023名の入場者。会員も前日の準備から、当日、65名が参加して盛り上げました。

紀伊民報 4月11日付 (9ページ)

美しい旋律 観客魅了
70周年記念コンサート

田辺市藤原町の紀南文化会館で、4月9日、田辺ロータリークラブの創立70周年記念コンサートが行われた。約1,000人の観客が参加し、プロの演奏家による音楽を直接子供たちに聞いてもらうというアウトリーチを行い約2,000名の児童に“音の種”を送りました。

田辺市出身のバリトン歌手の須藤 慎吾さんをはじめとする日本の3大バリトン歌手が揃い、美声を披露しました。第3部はプロのオーケストラに地元の器楽演奏者・合唱者108名とバリトン歌手もそろって総勢160名程の演者によるコンサートで締めくくりました。

【記念例会】

1953年1月8日に創立しました田辺ロータリークラブ創立70周年記念例会を、4月20日木曜日に、白浜のホテルむさしに於いて行いました。

スポンサークラブである大阪ロータリークラブ・和歌山ロータリークラブ、森本ガバナーに他近隣の多数のロータリークラブ会長、また田辺市長をはじめとする各自治体の首長や近隣の各団体の長の方、記念事業で総監督をしていただいた指揮者の矢澤定明氏に来賓としてご臨席いただき、クラブ会員出席者72名の総勢101名での例会となりました。森本芳宣ガバナー、大阪ロータリークラブ廣瀬太一副会長に、ご祝辞を頂き、祝賀会では和歌山ロータリークラブ池内茂雄会長に乾杯のご発声をして頂きました。又 記念講演として田辺市出身の元財務事務次官の真砂 靖氏に、お話し頂きました。その後の祝賀会では田辺ロータリーバンドの演奏による田辺ロータリーの歌、唱歌等行い、和やかに締めくくりました。

